

1 【活動の趣旨】

地域の大人と子どもが、ともに活動し、お互いが積極的に交流できる「地域の輪」を作っていくことを目指す。

2 【特徴的な活動内容】

○「さつまいもの苗植え、収穫体験」

草津中央おひさまこども園の子どもたちを対象に土や植物に触れ、実際に苗から育て、収穫することで食物を大切に作る心、植物を育てることの楽しさを学んだ。

実施 5月25日（水） 子ども 57名

実施 10月21日（金） 子ども 57名



【さつまいもの苗植え】



【さつまいもの収穫体験】

○「たぬきの八福絵付け体験」

草津学区の小学生を対象に滋賀県の伝統工芸品である「信楽焼」について実際に信楽に行き、現地の方々に、信楽焼の色がどうやって付くのか、登り窯はどのようにして使われていたのか、信楽たぬきに込められた意味なども教えていただき、楽しく学ぶことができた。

また、たぬきの絵付け体験をすることでより身近により深く信楽たぬきについて学ぶことができ、滋賀県の魅力を知ることができた。

実施 2月18日（土） 子ども 18名



【たぬきの八福絵付け体験】

3 【実施に当たっての工夫】

- ・どの事業も、職員やボランティアのスタッフで子どもたちの安全性を確保することを心掛けた。

4 【事業の成果】

様々な体験活動を通して、たくさん子どもたちが普段はあまりできないことに取り組むことができた。また、地域の方々と子どもたちが各事業を通して繋がることができた。伝統工芸品の歴史や文化を子ども達だけでなく、大人も共に楽しく学ぶことができた。

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

- ・地域協働合校事業がマンネリ化しないように幅広く活動できるようにしていきたい。
- ・中学生以上の子どもたちもスタッフとして地域協働合校事業に参加できるような企画などを工夫していく必要がある。